

輝け！シン尾花沢中

第109号

令和7年

10月21日

けだかく晴れた 月の峰 雲間にそそる 鳥海も

「ファイナルの 想いが雨を 吹き飛ばす！」～3年生芋煮会～

14日（火）、3年生の芋煮会が行われました。当初は雨予報でしたが「中学校最後の芋煮会が雨では気の毒だ」と神様が思ったのか、雨は降りませんでした。曇天で風も強かったこともあり気温は少し低かったのですが、そんな逆境をはねのけ、笑顔がはじけた芋煮会になりました。



終わってから、3年生は得意の(?)俳句をつくりました。以下、いくつか紹介します。

井上 栞羽さん：晴れた空 各班個性が あふれた日
 阿部清太朗さん：忘れない 二度と作れない この美味しさ
 菅藤 茉央さん：「ん～うまい」 ハモリ合って 笑い合う
 遠藤 光一郎さん：濃厚な 芋煮とカレーと 思い出と
 五十嵐 江さん：鍋かこむ 小さなシートに 集う笑顔
 富士盛良崇さん：味濃いめ 友情煮つまる いもこ汁
 佐藤 彩花さん：芋煮の具 友が間違う 「いも」と「いぬ」
 五十嵐真那さん：秋風や カレーも香る 芋煮会
 遠藤 夢菜さん：芋煮食べ 笑顔と言葉と 汁こぼれ
 大山 優翔さん：傑作に 炭が混入 腹イタイ
 西尾 滯音さん：いぶのにおい 芋煮終わりの 昼休憩
 今野菜々子さん：芋煮汁 班の皆傾げる 足らぬ味



いもやねぎなどの食材をきざむだけでなく、中学校の思い出の1ページに「芋煮会」を刻んだ1日となったのではないのでしょうか。

【文責：校長 工藤雅史】